

全日病S-QUE看護師特定行為研修

医療安全学/特定行為実践



5. 4 特定行為の実践 実習

関西クリティカルケア・コミュニティ



学習内容:特定行為の実践

Step1 学習目標の提示 実習・演習の学習目標の明確化

- 1. チーム医療における多職種協働実践に向けた、自身のコミュニケーション能力について振り返ることができる
- 2. 特定行為研修を修了した看護師が、チーム医療において担うべき役割を考えることができる

Step2 実習 学習方法

- 実習1コマと演習1コマを1つのセットとして行う。
- 共通科目で学んだ全ての学習、特に「特定行為実践」の講義、演習内容を前提学習とし、
 - ①実習1「特定行為を自施設で浸透させ、広く周知させるための『特定行為研修について』または 『特定行為研修を修了した看護師について』についての院内広報用ポスター作成」
 - ②実習 2「①で制作したポスターを使用し、院内でのプレゼンテーションを行う」

Step3 演習 経験の内省一実習結果の内省

● 上記①~②の学習活動

実習1で作成したポスター発表を行い、科目「特定行為の実践」のまとめとして、今後特定行為研修を 修了した看護師が院内でどのような役割を担っていかなければならないか等を、うまく他者に説明でき たか、参加者からフィードバックを受ける。

● 実習後にリフレクションシートを記載する。